

数 学

氏 名	
受 験 番 号	

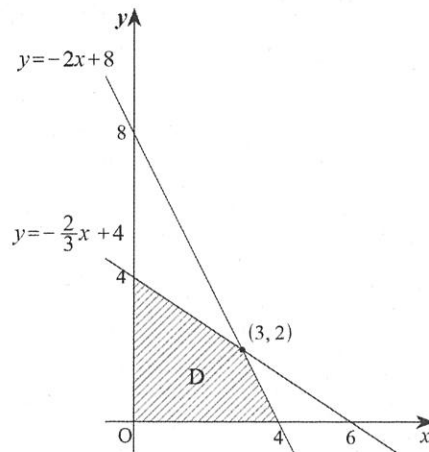
解答は、最後の答えだけを書くのではなく、その答えを導き出した過程がわかるように式・説明なども書いてください。

問 1 次の4つの不等式、 $x \geq 0$ 、 $y \geq 0$ 、 $2x + y \leq 8$ 、 $2x + 3y \leq 12$ を同時に満たす領域を D とする。このとき以下の問いに答えよ。

- (1) 領域 D を座標平面上に図示せよ。
- (2) 点 $P(x, y)$ が領域 D を動くとき、 $ax + y$ のとる値の最大値を a を用いて表せ。ただし、 a は $0 < a < 3$ を満たす定数とする。

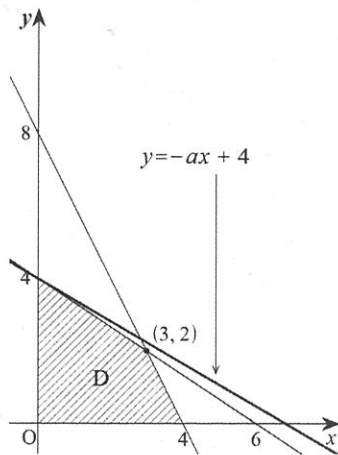
[解答例]

- (1) $2x + y \leq 8$ より $y \leq -2x + 8$ となり、
 $2x + 3y \leq 12$ より $y \leq -\frac{2}{3}x + 4$ となる。
 これらと $x \geq 0$ 、 $y \geq 0$ を同時に満たす領域 D は右の図の斜線で示した領域であり、境界を含む。



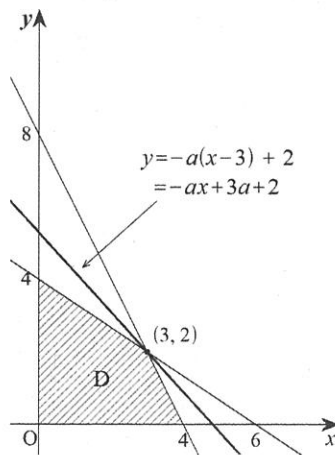
- (2) $ax + y = k$ とおくと、 $y = -ax + k$ となるから、領域 D と交わるような傾きが $-a$ の直線の中で y 切片が最大となるものを求めればよい。

[i] $0 < a \leq \frac{2}{3}$ のとき



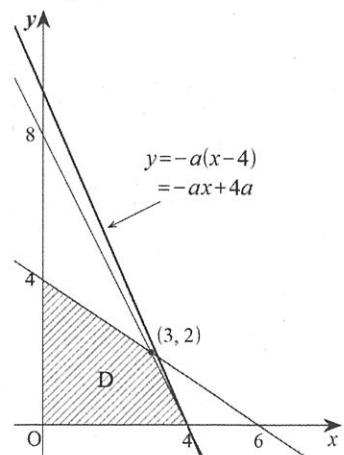
直線が点 $(0, 4)$ を通るときに y 切片が最大

[ii] $\frac{2}{3} < a \leq 2$ のとき



直線が点 $(3, 2)$ を通るときに y 切片が最大

[iii] $2 < a < 3$ のとき



直線が点 $(4, 0)$ を通るときに y 切片が最大

以上より、[i]～[iii]をまとめると、 $ax + y$ のとる値の最大値は、

$$\begin{cases} 0 < a \leq \frac{2}{3} \text{ のとき } 4, \\ \frac{2}{3} < a \leq 2 \text{ のとき } 3a + 2, \\ 2 < a < 3 \text{ のとき } 4a, \end{cases}$$

となる。

得 点	
--------	--

数 学

氏 名	
受 験 番 号	

解答は、最後の答えだけを書くのではなく、その答えを導き出した過程がわかるように式・説明なども書いてください。

問 2 10 個の数字 0, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9 の中から重複なく 3 個使ってできる 3 桁の整数全体の集合を A とする。例えば, 123 や 750 は集合 A に属するが, 424 や 036 は集合 A に属さない。このとき以下の問いに答えよ。

- (1) 集合 A に属する数字の個数を求めよ。
- (2) 集合 A に属する 5 の倍数の個数を求めよ。
- (3) 集合 A に属する数字の中で 100 番目に小さいものを求めよ。

[解答例]

- (1) 3 桁の整数「XYZ」について、X の取り方は 0 を除く 9 通り、Y の取り方は 9 通り、Z の取り方は 8 通りとなる。よって求めたい数字の個数は $9 \times 9 \times 8 = 648$ である。
- (2) 3 桁の整数「XYZ」について、Z は 0 か 5 となるので、「XY0」か「XY5」となる数字の個数を求めればよい。「XY0」の形の数字について、X の取り方は 9 通り、Y の取り方は 8 通りなので個数は 72 である。「XY5」の形の数字について、X の取り方は 0 を除く 8 通り、Y の取り方は 8 通りなので個数は 64 である。よって求めたい個数は $72 + 64 = 136$ である。
- (3) 集合 A に属する数字のうち小さいものから順に考えていく。「1YZ」の形となる数字の個数は $9 \times 8 = 72$ である。よって、「2YZ」の形となる数字のうち 28 番目に小さいものを求めればよい。「20Z」, 「21Z」, 「23Z」の形となるものの個数はそれぞれ 8 である。よって、「24Z」の形の数字で 4 番目に小さいものを求めればよく、そのようにして小さい順に並べると 240, 241, 243, 245, ... となる。よって求める数字は 245 である。

得 点	
--------	--